

つながりを大切に

地域を支える強い力

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

第4回 おしどり学園 開催

7月15日、第4回おしどり学園を開きました。
今回は有限会社安達商事の代表取締役、安達享司さんを講師に迎え「あいきょうは、人と人を結びます」と題して、移動販売が果たしてきた役割や今後について話を聞きました。
安達さんが移動販売を始めたきっかけは、地域に大型食料品店が出たことや、高齢化が進むにつれ店舗に向くことが難しい人がいることを知っていたため。「店舗に来てもらえないなら、自分たちで出向こうじゃないか」という思いから、移動販売車「ひまわり号」がスタートしたそうです。

7月15日、第4回おしどり学園を開きました。
今回は有限会社安達商事の代表取締役、安達享司さんを講師に迎え「あいきょうは、人と人を結びます」と題して、移動販売が果たしてきた役割や今後について話を聞きました。
安達さんが移動販売を始めたきっかけは、地域に大型食料品店が出たことや、高齢化が進むにつれ店舗に向くことが難しい人がいることを知っていたため。「店舗に来てもらえないなら、自分たちで出向こうじゃないか」という思いから、移動販売車「ひまわり号」がスタートしたそうです。



安達さんは移動販売について力説



移動販売が支えになっていることを実感

に当たり、まずは職員の出身地と地元をつなかりを活用したとのこと。また、広い駐車場を必要とする3トン車「ひまわり号」に続き、小型の「小ひまわり号」を増車。今年は、小回りが利く軽自動車の「こまわり号」が仲間入りして活躍しています。
「こまわり号」の誕生で、自宅から出かけることが難しくなった高齢者の皆さんにも、直接自宅まで商品を運ぶことが可能になりました。移動販売は高齢化が社会が進む今、地域の人々の力強い支えになっています。
なお、安達さんは移動販売の功績が認められ、平成21年に『地域づくり総務大臣賞』を受賞されています。

※ 9月のおしどり学園は、町外研修です。

学びたいこと、きっと見つかる

おしどり学園生 募集中!

公民館では、今年度も元気におしどり学園開講中です。

町内のどなたでも気軽に参加できる生涯学習の場で、毎月、学園生のにぎやかな声が公民館に響いています。皆さん、参加してみませんか。

- ▼一般教養講座
毎月、自然・人権・歴史・健康など、あらゆるテーマで講師を招き、学習を深める講演会です。
- ▼グループ専門講座
料理や手芸、生花、写真、グラウンドゴルフ、健康教室、お話しをする会の6つのグループがあり、楽しく学び、生きがいづくり・仲間づくり・健康づくりを図ります。

一般教養講座だけ、グループ専門講座だけの参加でもかまいません。年齢制限もありません。ぜひお越しください。

日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会（愛称：青パト）では、 会員を募集しています！



「気をつけて帰ろうね」やさしい声に安心する

青パトでは、子どもたちや高齢者を不審者から守るパトロールに参加していただける会員を募集しています。

車で町内を回ってくださる人、下校時に通学路に立ってくださる人など、活動はさまざまですが、安全・安心な地域づくりという同じ目的を持っています。

不審者による事件を未然に防ぎ、全町・各地区で、多くの会員の力で、安全・安心な地域をつくりましょう。

会員になっていただける人は、協議会事務局（電話 74-0212）までご連絡ください。

町公民館では7月5日から10日までの6日間開催。町内外から多くの来館者があり、編み物や俳句、陶芸、木工品、七宝焼などを鑑賞し、その見事な出来栄に、思い思いの感想を述べて楽しみました。

6月から7月にかけて、日吉津村や大山町、伯耆町の西部地区公民館各所で、西部町村公民館巡回展を開きました。これは、日ごろから地域で創作活動をしているグループの作品を展示しているもので、日野郡が参加するのは2年目です。今回、町からは公民館で活動している「ひだまりグループ七宝焼教室（住田佳子代表）」の皆さんの作品を出展しました。

これは、日ごろから地域で創作活動をしているグループの作品を展示しているもので、日野郡が参加するのは2年目です。今回、町からは公民館で活動している「ひだまりグループ七宝焼教室（住田佳子代表）」の皆さんの作品を出展しました。



日ごろの成果の発表の場。それぞれに個性がある

●西部町村公民館巡回展
見事な作品の数々に見入る



多くの力強い書の応募があった

東日本大震災復興応援書道展を、公民館では7月12日から15日まで、山村開発センターでは7月26日から29日まで開きました。町内外から合わせて90点を超える多くの作品が寄せられました。東日本大震災で被害に遭われた皆さんに少しでも元気になってもらえたらという気持ちが書かれた「絆」「愛」「友情」などの言葉が並びました。今回展示した作品は、県を通じ、宮城県内の小学校などに贈ります。応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

東日本大震災復興応援書道展を、公民館では7月12日から15日まで、山村開発センターでは7月26日から29日まで開きました。町内外から合わせて90点を超える多くの作品が寄せられました。東日本大震災で被害に遭われた皆さんに少しでも元気になってもらえたらという気持ちが書かれた「絆」「愛」「友情」などの言葉が並びました。今回展示した作品は、県を通じ、宮城県内の小学校などに贈ります。応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

東日本大震災復興応援書道展を、公民館では7月12日から15日まで、山村開発センターでは7月26日から29日まで開きました。町内外から合わせて90点を超える多くの作品が寄せられました。東日本大震災で被害に遭われた皆さんに少しでも元気になってもらえたらという気持ちが書かれた「絆」「愛」「友情」などの言葉が並びました。今回展示した作品は、県を通じ、宮城県内の小学校などに贈ります。応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

●東日本大震災復興応援書道展
届け！みんなの復興への祈り！
「絆」「愛」「友情」など90点の作品が寄せられる

毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、ともに打ち解けた楽しい会話や読書、気持ちのよい汗をながすなど、家族団らんの一日を過ごしましょう。

日野町青少年育成会

